

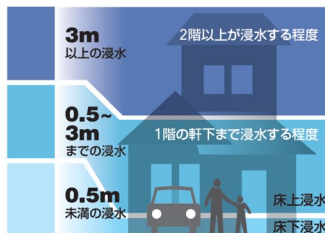
# 浸水深マップ

しのいけ  
篠池  
こざらいけ じょうふくじいけ  
小皿池・常福寺池

このマップは、ため池が決壊した場合にどのような被害となるかを知るために、篠池・小皿池・常福寺池が決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。

この地図では、浸水の深さを示しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

## 浸水の深さ

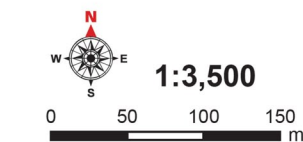


## 避難経路の安全性

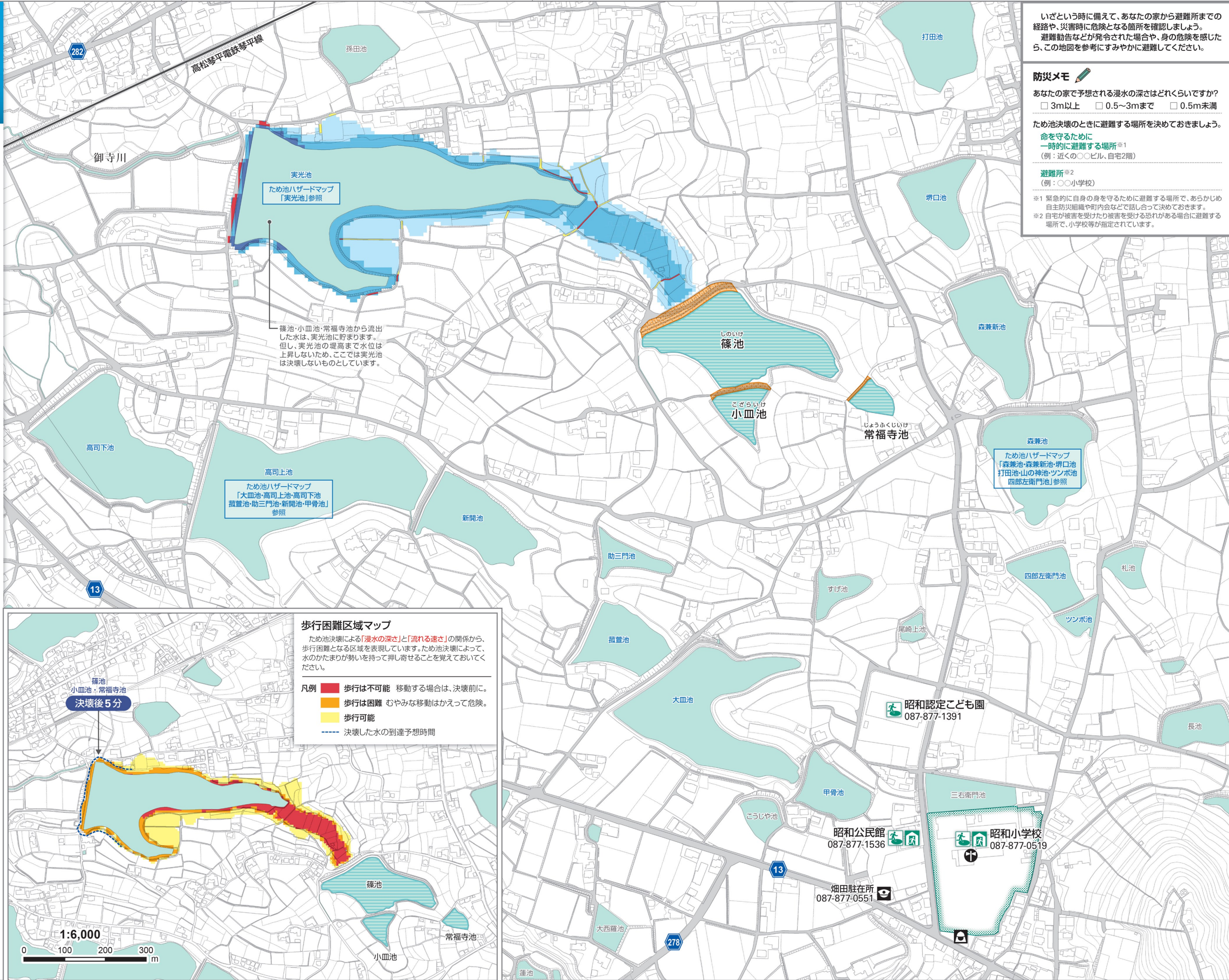
- 特に危険な区域（ため池堤防）
- ひざ上（0.5m以上）が浸水 通行は危険
- ひざ下（0.5m未満）が浸水 通行には注意が必要

## 凡例

- 指定緊急避難場所  
災害が発生するおそれがある時や災害発生時に、緊急的に避難し、身の安全を確保する場所
- 指定避難所  
災害発生時に、被災者が一定期間滞在することができる施設等
- 避難所（敷地）
- 駐在所
- 消防屯所
- 防災行政無線（スピーカー）



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。（承認番号 平29情使、第389号）



# ため池ハザードマップ【保存版】

しのいけ こざらいけ じょうふくじいけ  
篠池・小皿池・常福寺池

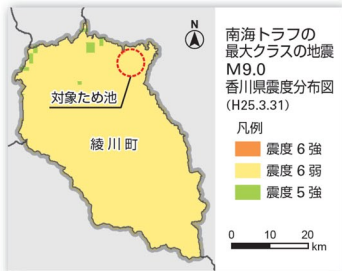


## ため池決壊について知ろう

### ため池決壊の原因（地震と大雨）

#### 地震

本マップの対象ため池周辺では、南海トラフの最大クラスの地震によって震度 6 弱の揺れが予測されています。また、地震列島である日本では、どこにおいても直下型地震が発生する可能性があります。



#### 大雨

集中豪雨や長雨によって、ため池の水位が上昇することで、ため池決壊のおそれがあります。

### ため池決壊の起こり方と、その被害

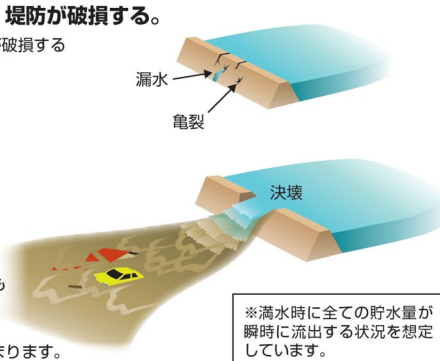
#### ①南海地震や直下型地震で、堤防が破損する。

（地震同様に、大雨の際にも堤防が破損するおそれがあります。）

#### ②破損した堤防が、貯水に耐え切れず「決壊」

#### ③ため池決壊による被害

- ・大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます。
- ・山津波、内陸部における津波とも呼ばれています。
- ・建物や車は押し流されます。
- ・道路や住宅地、田畑は土砂に埋まります。



#### 災害事例

##### 地震 ― 福島県須賀川市 ―

東北地方太平洋沖地震（平成 23 年 3 月 11 日）による震度 6 弱の揺れで、藤沼湖が決壊し、死者・行方不明者 8 名を出す被害となりました。

- ・長時間の強い揺れによって、地震直後に決壊。
- ・田植え前で満水状態であった貯水が、全て流出した。
- ・下流の集落に濁流となって押し寄せた。

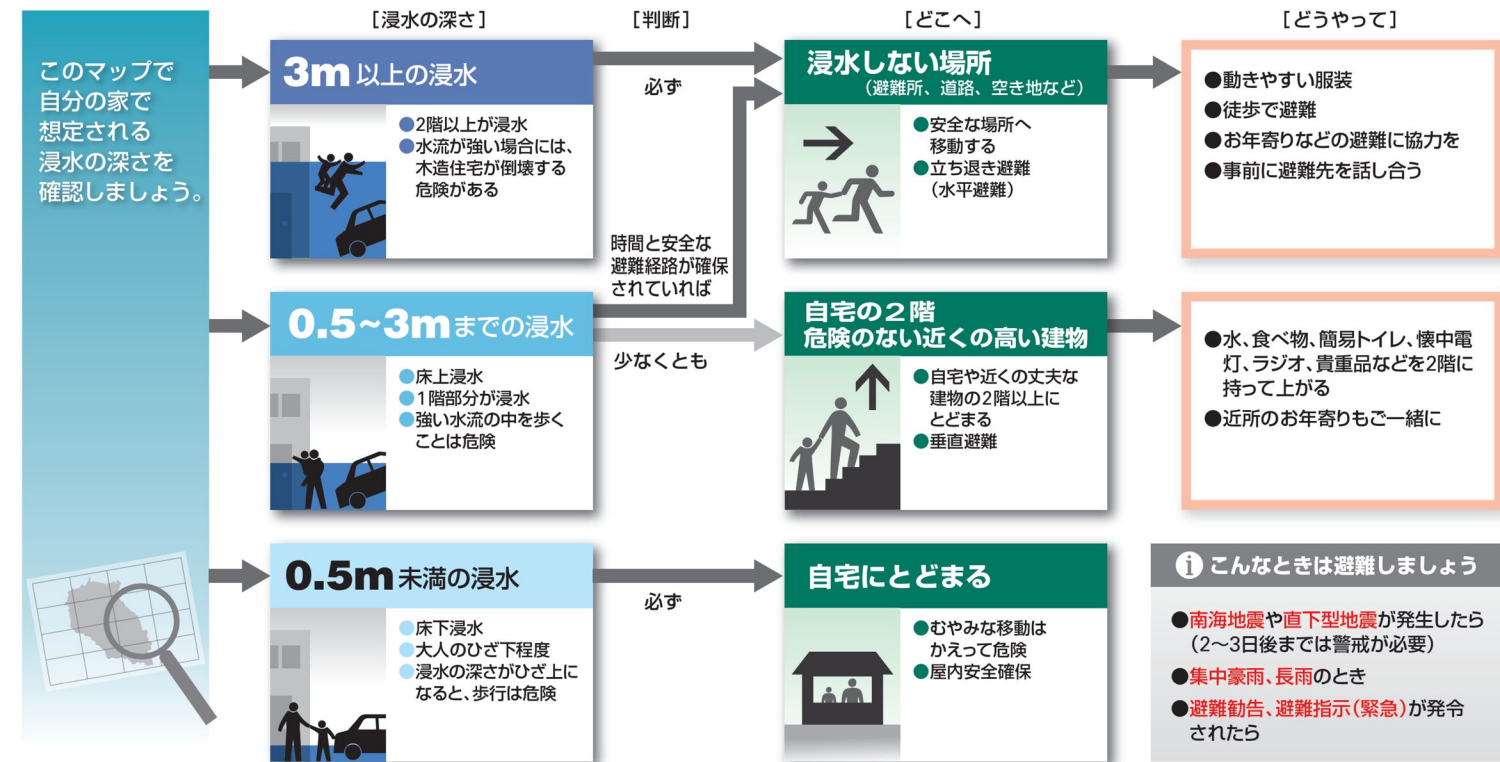
堤防（約130m）がほぼ全域で決壊した。

##### 大雨 ― 香川県 ―

近年、香川県では大規模ため池の決壊による被害は出ていませんが、未改修の中小規模のため池を中心に、堤防に亀裂が入るなどの被害が出ています。

## 状況に応じた避難をしよう

### ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ 命を守るための基本行動



## 町からの呼びかけ（避難情報）に注意しよう

### 避難情報を入手するときの注意事項

#### 地震のあと

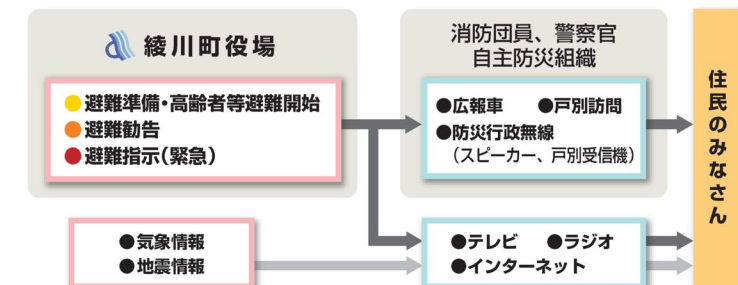
被災状況（防災行政無線の故障、広報車の通行不可、停電など）により、通常の手段を通じた情報の入手が困難になります。そのことを前提と考え、憶測やデマに惑わされず、冷静に自体に対応しましょう。

#### 大雨のとき

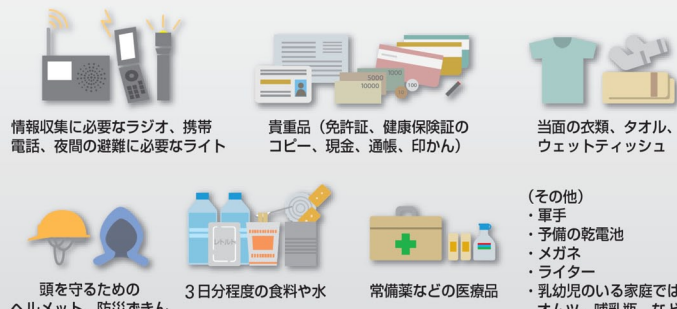
大雨時は家屋内にいる場合が多く、防災行政無線や広報車の呼びかけが雨の音で聞こえにくい場合があります。テレビやラジオなどから自主的な情報収集を心がけましょう。

### 避難情報の伝達経路と内容

避難情報は下図のような経路で住民のみなさんに伝達されます。なお、避難情報には、緊急度に応じて発令されます。



#### あらかじめ非常持出品を準備しましょう



| 避難情報の種類                | 呼びかけ（例）                                               | みなさんのとるべき行動                                                    |
|------------------------|-------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|
| ● 避難準備<br>高齢者等<br>避難開始 | 避難の準備をしてください。今後の情報に注意してください。体の不自由な人、高齢者の方は避難を始めてください。 | ● 避難準備や情報収集をしてください。● 必要に応じて自主避難をしてください。● 避難に時間を要する方は、避難してください。 |
| ● 避難勧告                 | 〇〇地区に△△が発生するおそれがあります。避難を始めてください。                      | ● 身の安全を確保し、家族や近所で助け合いながら、あわてず、すみやかに避難してください。                   |
| ● 避難指示（緊急）             | 〇〇地区に△△が発生する危険があります。ただちに避難してください。                     | ● すぐに避難してください。● 既に危険が差し迫って避難が困難な場合は、自宅の2階や近くの高い建物へ避難してください。    |